

## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



2022年8月5日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル  
 コード番号 2773 URL <https://www.mutual.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 榎本 洋

(氏名) 日野 豊

TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,451	5.6	44		25		20	
2022年3月期第1四半期	1,537	18.3	38	56.7	64	43.1	42	34.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 34百万円 ( %) 2022年3月期第1四半期 9百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	3.11	
2022年3月期第1四半期	6.58	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	16,341	11,026	65.0	1,645.42
2022年3月期	16,745	11,158	64.2	1,665.20

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 10,615百万円 2022年3月期 10,743百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		25.00	25.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)					

(注) 2022年5月20日付プレスリリース「株式会社エムズによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」において公表いたしましたとおり、公開買付者による本公開買付け及びその後の一連の取引により当社は公開買付者の完全子会社となり、当社株式が上場廃止となる予定であることから2023年3月期の配当予想は記載しておりません。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

2022年5月20日付プレスリリース「株式会社エムズによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」において公表いたしましたとおり、公開買付者による本公開買付け及びその後の一連の取引により当社は公開買付者の完全子会社となり、当社株式が上場廃止となる予定であることから2023年3月期の業績予想は記載しておりません。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	7,620,320 株	2022年3月期	7,620,320 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,168,766 株	2022年3月期	1,168,558 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	6,451,710 株	2022年3月期1Q	6,451,815 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2022年5月20日付プレスリリース「株式会社エムズによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」において公表いたしましたとおり、公開買付者による本公開買付け及びその後の一連の取引により当社は公開買付者の完全子会社となり、当社株式が上場廃止となる予定であることから2023年3月期の業績予想は記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種進展により感染者数が減少したことで経済活動の再開や個人消費の持ち直し等、回復の兆しが見られたものの、為替相場における急激な円安や原材料価格の上昇に加え、感染症再拡大の懸念もあり依然として先行きは不透明な状況が続いております。海外経済におきましてもロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中国における経済活動抑制による影響で供給面での制約や資源価格の高騰等、世界景気の減速が懸念され非常に不透明な状況となっております。

このような状況下、当社グループでは引続き社員や取引先様への感染防止を最優先とし、時差出勤やWEB会議による商談・打合せを推進し、営業活動を行って参りました。作業効率や環境面に配慮した、省エネルギーで資材ロスの少ないオリジナル機や輸入機の販売を強化するとともに、各種の大型展示会に積極的に参加する等、受注獲得に注力して参りました。売上高につきましては、部品の納期遅延等により一部の大口案件が第2四半期以降にずれ込んだ結果、前年同期比85百万円減収となりました。損益面におきましては、上記減収に加え売上高総利益率が前年同期比0.9ポイント低下し、売上総利益が37百万円減少した結果、営業損益以下の段階利益も減益となり損失計上となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,451百万円（前年同期比5.6%減）、売上総利益は404百万円（同8.4%減）、営業損失は44百万円（前年同期は38百万円の営業利益）、経常損失は25百万円（前年同期は64百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は20百万円（前年同期は42百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①産業用機械事業

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では1,314百万円（前年同期比7.6%減）でありました。この内、医薬品業界が835百万円（同14.2%減）、化粧品業界が252百万円（同30.9%増）、食品業界が61百万円（同26.7%減）、その他業界が165百万円（同4.3%減）となりました。

#### ②工業用ダイヤモンド事業

工業用ダイヤモンド事業は、事業売上高として136百万円（前年同期比20.2%増）となりました。主なユーザーは自動車業界、半導体業界であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比404百万円減少し、16,341百万円となりました。これは主として仕掛品が597百万円、前渡金が543百万円それぞれ増加する一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が1,122百万円、その他が370百万円それぞれ減少したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比272百万円減少し、5,315百万円となりました。これは主として前受金が257百万円増加する一方で、支払手形及び買掛金、電子記録債務が合計で444百万円、未払法人税等が94百万円それぞれ減少したことによるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比131百万円減少し、11,026百万円となりました。これは主としてその他有価証券評価差額金が41百万円増加しましたが、配当金の支払いが161百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失が20百万円により、利益剰余金が181百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月20日付プレスリリース「株式会社エムズによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明のお知らせ」において公表いたしましたとおり、公開買付者による本公開買付け及びその後の一連の取引により当社は公開買付者の完全子会社となり、当社株式が上場廃止となる予定であることから2023年3月期の業績予想は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,002,179	6,826,864
受取手形、売掛金及び契約資産	3,054,823	1,931,992
電子記録債権	542,711	617,125
有価証券	108,181	112,023
商品及び製品	56,727	64,713
仕掛品	1,129,344	1,726,444
原材料	78,492	96,272
前渡金	698,480	1,242,317
その他	732,705	361,961
貸倒引当金	△2,199	△1,165
流動資産合計	13,401,447	12,978,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	424,421	417,224
土地	571,012	571,012
その他（純額）	44,202	29,768
有形固定資産合計	1,039,636	1,018,005
無形固定資産		
その他	12,628	11,732
無形固定資産合計	12,628	11,732
投資その他の資産		
投資有価証券	1,617,231	1,672,036
繰延税金資産	97,597	80,810
長期預金	1,500	—
その他	581,480	586,553
貸倒引当金	△5,608	△5,898
投資その他の資産合計	2,292,200	2,333,501
固定資産合計	3,344,466	3,363,239
資産合計	16,745,914	16,341,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,822,184	1,432,147
電子記録債務	1,354,546	1,300,187
未払法人税等	100,325	5,879
前受金	1,735,557	1,993,373
賞与引当金	82,131	58,604
その他	227,330	263,977
流動負債合計	5,322,075	5,054,169
固定負債		
役員退職慰労引当金	89,720	90,788
退職給付に係る負債	21,348	22,076
繰延税金負債	35,387	32,078
その他	118,685	115,964
固定負債合計	265,141	260,906
負債合計	5,587,216	5,315,076
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	725,702	725,702
利益剰余金	9,485,003	9,303,615
自己株式	△769,686	△770,059
株主資本合計	10,110,719	9,928,957
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	624,435	666,325
繰延ヘッジ損益	9,463	20,738
為替換算調整勘定	△1,155	△498
その他の包括利益累計額合計	632,743	686,566
非支配株主持分	415,234	411,187
純資産合計	11,158,697	11,026,711
負債純資産合計	16,745,914	16,341,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,537,210	1,451,230
売上原価	1,095,024	1,046,346
売上総利益	442,185	404,883
販売費及び一般管理費	404,125	449,633
営業利益又は営業損失(△)	38,059	△44,750
営業外収益		
受取利息	1,305	1,576
受取配当金	16,027	18,532
為替差益	636	1,089
投資有価証券売却益	6,600	—
投資有価証券評価益	325	—
その他	2,084	2,334
営業外収益合計	26,979	23,533
営業外費用		
支払利息	129	—
投資有価証券評価損	—	4,360
その他	—	338
営業外費用合計	129	4,698
経常利益又は経常損失(△)	64,909	△25,915
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	64,909	△25,915
法人税、住民税及び事業税	4,849	2,950
法人税等調整額	17,915	△9,884
法人税等合計	22,764	△6,934
四半期純利益又は四半期純損失(△)	42,145	△18,980
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△282	1,113
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	42,427	△20,094

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	42,145	△18,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,255	41,890
繰延ヘッジ損益	798	11,274
為替換算調整勘定	1,034	656
その他の包括利益合計	△51,421	53,822
四半期包括利益	△9,276	34,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,994	33,727
非支配株主に係る四半期包括利益	△282	1,113

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,423,593	113,616	1,537,210	—	1,537,210
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,423,593	113,616	1,537,210	—	1,537,210
セグメント利益	152,610	17,477	170,087	△132,028	38,059

(注) 1. セグメント利益の調整額△132,028千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用機械事業	工業用ダイヤ モンド事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,314,719	136,511	1,451,230	—	1,451,230
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,314,719	136,511	1,451,230	—	1,451,230
セグメント利益	90,440	20,914	111,354	△156,104	△44,750

(注) 1. セグメント利益の調整額△156,104千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(当社株式に対する公開買付け)

株式会社エムズ（以下「エムズ」といいます。）は、2022年5月23日から当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）を行い、その結果、2022年7月25日（本公開買付けの決済の開始日）付で、当社普通株式6,112,614株（議決権所有割合（注）：94.74%）を保有するに至り、当社の会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。以下同じです。）に定める特別支配株主（以下「特別支配株主」といいます。）となっております。

当社は、エムズから、同社が当社の総株主の議決権の90%以上を保有するに至ったことから、当社株式の全て（但し、当社が所有する自己株式を除きます。）を取得し、当社株式を非公開化するための一連の取引の一環として、会社法第179条第1項に基づき、当社の株主の全員（但し、当社及びエムズを除きます。）に対し、その有する当社普通株式の全部をエムズに売り渡すことの請求（以下「本株式売渡請求」といいます。）に係る通知を受領し、2022年7月26日開催の取締役会において、以下のとおり、本株式売渡請求を承認する旨の決議をいたしました。

また、本株式売渡請求の承認により、当社株式は、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）の有価証券上場規程に定める上場廃止基準に該当することとなり、2022年8月29日に上場廃止となる予定です。上場廃止後は、当社株式を東京証券取引所において取引することはできません。

（注）「議決権所有割合」は、当社が2022年6月30日に提出した第78期有価証券報告書（以下「当社有価証券報告書」といいます。）に記載された2022年3月31日現在の当社の発行済株式総数（7,620,320株）から、当社有価証券報告書に記載された同日現在の当社が所有する自己株式数（1,168,558株）を控除した株式数（6,451,762株）に係る議決権の数（64,517個）に対する割合をいい、その計算において小数点以下第三位を四捨五入しております。

本株式売渡請求の概要

1. 特別支配株主の概要

(1)	名 称	株式会社エムズ	
(2)	所 在 地	東京都千代田区内幸町一丁目3番3号内幸町ダイビル	
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 小山 潔人	
(4)	事 業 内 容	当社の株式等を取得及び所有すること	
(5)	資 本 金 (2022年5月20日現在)	250,000円	
(6)	設 立 年 月 日	2022年4月5日	
(7)	大 株 主 及 び 持 株 比 率 (2022年5月20日現在)	マーキュリア日本産業成長支援2号投資事業有限責任組合	100.00%
(8)	当 社 と エ ム ズ の 関 係		
	資 本 関 係	エムズは、本日現在、当社株式を6,112,614株（議決権所有割合：94.74%）所有しております。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当はありません。	

2. 本株式売渡請求の日程

売 渡 請 求 日	2022年7月26日(火曜日)
当 社 取 締 役 会 決 議 日	2022年7月26日(火曜日)
売 買 最 終 日	2022年8月26日(金曜日) (予定)
上 場 廃 止 日	2022年8月29日(月曜日) (予定)
取 得 日	2022年8月31日(水曜日) (予定)

3. 売渡対価

普通株式1株につき、金1,800円